

様式第1(第3条関係)

受理年月日	
受理番号	
備考	

大規模小売店舗届出書

令和 8 年 5 月 20 日

京都府知事 殿

ロイヤルホームセンター株式会社
代表取締役 中山 正明
大阪府大阪市西区阿波座一丁目 5 番 16 号

大規模小売店舗立地法第5条第1項の規定により、下記のとおり届け出ます。

記

1 大規模小売店舗の名称及び所在地

名 称 ロイヤルプロ城陽インター
所 在 地 京都府城陽市久世荒内 300 番 1 ほか

2 大規模小売店舗において小売業を行う者の氏名又は名称及び住所並びに法人にあっては代表者の氏名

名 称	代表者氏名	住 所
ロイヤルホームセンター株式会社	代表取締役 中山 正明	大阪府大阪市西区阿波座一丁目 5 番 16 号

3 大規模小売店舗の新設をする日

令和 9 年 5 月 21 日

4 大規模小売店舗内の店舗面積の合計

2,400 m²

5 大規模小売店舗の施設の配置に関する事項

(1) 駐車場の位置及び収容台数

駐車場の種類	位置	収容台数
平面式駐車場	敷地西側(別添図面3 建物配置図及び1階平面図)	23 台
合計		23 台

※ 収容台数 37 台(別途、従業員用 5 台)

(2) 駐輪場の位置及び収容台数

駐輪場の種類	位置	収容台数
駐輪場	敷地南側(別添図面3 建物配置図及び1階平面図)	11 台
合計		11 台

※ 収容台数 18 台

(3) 荷さばき施設の位置及び面積

区分	位置	面積
荷さばき施設	建物南東側(別添図面3 建物配置図及び1階平面図)	36.0 m ²
合計		36.0 m ²

(4) 廃棄物等の保管施設の位置及び容量

区分	位置	容量
廃棄物保管施設	建物内南東側(別添図面3 建物配置図及び1階平面図)	11.25 m ³
合計		11.25 m ³

6 大規模小売店舗の施設の運営方法に関する事項

(1) 大規模小売店舗において小売業を行う者の開店時刻及び閉店時刻

小売業者	開店時刻	閉店時刻
ロイヤルホームセンター株式会社	午前 6 時 30 分	午後 9 時 30 分

(2) 来客が駐車場を利用することができる時間帯

駐車場名	駐車可能時間帯
駐車場	午前 6 時 00 分～午後 10 時 00 分

(3) 駐車場の自動車の出入口の数及び位置

出入口の数	位置
2 箇所	別添図面 3 建物配置図及び 1 階平面図

(4) 荷さばき施設において荷さばきを行うことができる時間帯

午前 6 時 00 分～午後 10 時 00 分

ロイヤルプロ城陽インター 新設計画説明書

令和8年5月20日

ロイヤルホームセンター株式会社

1 大規模小売店舗新設計画の概要

(1) 大規模小売店舗の名称及び所在地

名 称 ロイヤルプロ城陽インター
所 在 地 京都府城陽市久世荒内 300 番 1 ほか

(2) 大規模小売店舗を設置する者の氏名又は名称及び住所並びに法人にあっては法人名及び代表者名

氏 名 ロイヤルホームセンター株式会社
代表者氏名 代表取締役 中山 正明
住 所 大阪市西区阿波座一丁目 5 番 16 号

担 当 者 株式会社エスパシオコンサルタント 兒玉 瑳紀
電 話 番 号 TEL 06-6233-7111
FAX 番 号 FAX 06-6233-7333

(3) 大規模小売店舗を新設する日

令和 9 年 5 月 21 日

(4) 大規模小売店舗内の店舗面積の合計

2,400 m²

(5) 広域見取図及び周辺見取図

図面1 広域見取図

図面2 周辺見取図

2 大規模小売店舗の施設の配置に関する基本的事項

(1) 敷地面積及び土地の所有形態

敷地面積	4,227.49 m ²	借地
------	-------------------------	----

(2) 都市計画、地域・地区等(店舗敷地及び隣接地)

当該店舗の都市計画用途地域 : 準工業地域
都市計画及び地区計画の有無及び概要 : 市街化区域、久世荒内・寺田塚本地区計画区域
都市再生特別措置法・立地適正化計画区域の有無及び概要: 居住誘導区域外・都市機能誘導区域外
建築協定、街づくり協定等の有無及び概要 : 無
地域商業ガイドライン : 該当なし
建蔽率・容積率 : 60%・200%

(3) 現在の土地利用状況(店舗敷地及び隣接地)

①店舗敷地

空き地

②隣接地の用途状況

(北側) 城陽市北部コミュニティセンター
(南側) 城陽市道 6 号線を挟んで事務所

(東側) 城陽市立市民プール及び駐車場
(西側) 国道 24 号を挟んで事務所

(4) 建物構造及び規模
鉄骨造 地上2階

(5) 建築面積、延床面積及び各階別床面積・用途

建築面積	1,575.02 m ²
延床面積	2,862.07 m ²
店舗面積	2,400 m ²

各階ごとの店舗面積

階数	区分	小売商業施設		併設施設	延床面積
		店舗面積	その他		
1F		1,250 m ²	185.32 m ²	—	1,435.32 m ²
2F		1,150 m ²	276.75 m ²	—	1,426.75 m ²
合計		2,400 m ²	462.07 m ²	—	2,862.07 m ²

(6) 建築着工予定年月日及び完成予定年月日

① 建築着工予定年月日 令和8年9月(予定)

② 完成予定年月日 令和9年5月(予定)

(7) 図面

図面1 広域見取図

図面2 周辺見取図

図面3 建物配置図及び1階平面図

図面4 2階平面図

図面5 立面図

3 施設の運営に関する基本的事項

(1) 小売業者の氏名又は名称及び住所

小売業者	住所(所在地)	店舗面積(m ²)
ロイヤルホームセンター(株)	大阪府大阪市西区阿波座一丁目5番16号	2,400

(2) 主として販売する物品の種類

小売業者	業種	主な取扱い商品
ロイヤルホームセンター(株)	ホームセンター	建材、DIY用品等

(3) 開店時刻及び閉店時刻

小売業者	開店時刻	閉店時刻	備考
ロイヤルホームセンター(株)	午前6時30分	午後9時30分	—

4 駐車場の設置・運営計画

(1) 駐車場の設置・運営計画の概要及び基本姿勢

- ・ 類似店調査に基づく必要台数 23 台 ≤ 設置する台数 23 台 (収容台数 37 台)
- ・ 別途、従業員用駐車場を 5 台確保します。
- ・ 平面自走式で発券ブース等はありません。
- ・ ピーク時来台数は既存類似店舗の実績より 32 台と予測されます。P8(4)カに記載の通り、駐車待ちスペースがマイナス値を示すことから、来店車両による公道での滞留の発生はないものと考えます。

(2) 駐車場の収容台数

駐車場の種類	収容台数	位置
平面式駐車場	37 台	別途図面3 建物配置図及び1階平面図
合計	37 台	—

(3) 必要駐車台数の算出根拠

ア 指針の必要駐車台数算出式からの算出

事項等	各事項算出のための計算式	
地区の区分	その他地区	用途地域:準工業地域
当該都市行政人口	71,409 人	城陽市住民基本台帳(令和8年1月1日)
S:店舗面積	2,400 千m ²	2,400 m ² ÷ 1,000
A:店舗面積当たり日来店客数原単位	1,028 人/千m ²	1,100-30S
B:ピーク率	14.4%	
L:駅からの距離	1,100m	近鉄京都線 久津川駅
C:自動車分担率	81%	南部 その他地区
D:平均乗車人員	2.0 人/台	10,000 m ² 未満
E:平均駐車時間係数	0.720	(30+5.5S)/60
F:必要駐車台数	104 台	S×A×B×C÷D×E

イ 類似既存店舗における実績からの算出

計画店舗の販売品目は非日用品の割合が高く、『店舗面積に比して 1 日に来店する客数が極端に少ないため、当該店舗の特性により指針に示された日來客数原単位を用いることが著しく不適當な場合』に該当すると考えられます。

したがって既存類似店舗(ロイヤルプロ横大路)の実績をもとに、計画店舗の必要駐車台数を算出しました。

なお、必要駐車台数 23 台に対して同数の届出台数 23 台(収容台数 37 台)を確保します。

(別紙「既存類似店舗の実績に基づく必要駐車台数等の算出資料」参照)

ウ 従業員の通勤用車両及び業務用車両など、来店客以外の車両のための駐車場の収容台数及びその根拠

	従業員用	業務用	併設施設	他店舗
収容台数	5 台	0 台	0 台	0 台

(4) 駐車場の位置及び構造、運営等に関する配慮事項

ア 駐車場の自動車の出入口の数

駐車場No	出入口の位置	ブースの設置数	ゲートの有無
駐車場	敷地東側 1 箇所、南側 1 箇所 (図面3 建物配置図及び 1 階平面図参照)	0 箇所	無

イ 駐車場の用に供する部分の面積

ウ 所有・管理形態

エ 来客が駐車場を利用することができる時間帯

駐車場 No.	面積	収容台数	駐車区画の大きさ及び台数				所有・管理形態	駐車可能時間帯
			一般用(小)		一般用(大)			
			寸法	台数	寸法	台数		
駐 車 場	526.9 m ²	37 台	2.5m ×5.0m	23 台	2.8m ×6.0m	13 台	借地	午前 6 時 00 分 ～午後 10 時 00 分
			軽車両用		身障者用			
			寸法	台数	寸法	台数		
			—	—	3.5m ×6.0m	1 台		

オ 駐車場配置図

図面3 建物配置図及び 1 階平面図 参照

カ 駐車場の出入口の形式

- 駐車場の形式及び1時間当たりの入庫、出庫処理能力及びその算出根拠、並びにピーク1時間に予想される来店者の自動車台数及びその根拠

駐車場No.	駐車場構造	出入口の位置	発券ブース、精算ブースの有無	ゲートの有無及び入口ゲートの入庫処理時間	1時間当たり入庫処理能力	ピーク1時間に予想される来客の自動車台数
駐車場	建物外平面(自走式)	敷地南側、東側 (図面3建物配置図及び1階平面図参照)	無	無	3600秒 /8秒=450台	32台

※ $A \times S \times B \times C \div D \approx 1284$ 台(指針による)

※現計画では発券ブース等の設置はありませんが、設置した場合を想定して検討しております。

- 駐車待ちスペースの長さ

駐車場No.	出入口の位置	発券ブース、精算ブースの位置	有人・無人の別	駐車待ちスペースの長さ	算出根拠
駐車場	敷地東側、南側 (図面3建物配置図及び1階平面図参照)	無	無人	0m	$(32 \div 60 \times 1.6 - 7.5) \times 6 = -39.9m$

※現計画では発券ブース等の設置はありませんが、設置した場合を想定して検証しております。

キ 駐車場入り口から駐車区画への誘導方法

- ・ オープン時及び混雑時等については、状況に応じて交通整理員を配置致します。

ク 駐車場の料金体系

駐車場No.	有料・無料の区分
駐車場	無料

ケ 駐車場内の歩行者の安全、駐車場からの排気ガス等に係る対応策等

- ・ 場内の通路幅を広くとり、死角をなくすレイアウトとすることで自動車と歩行者が交錯しないよう配慮します。
- ・ 場内にはアイドリング・ストップを促す看板を設置します。

5 交通処理計画

(1) 交通対策の概要及び基本姿勢

- ・ 計画地は国道 24 号を主な経路とし、南側が市道 6 号線接しており、自動車での案内は、西側(国道 24 号)を主な経路として設定します。なお、退店経路については、原則通り左折入出庫での誘導を検討しましたが、前面道路の円滑性及び安全性を考慮し、南側(市道 6 号線)出入口②は、市道を東進にすると幅員が狭隘な生活道路に面するため、生活道路への不要な車両流入を抑制することを目的に右左折での出庫としました。

周辺道路への影響について、大規模小売店舗立地法手続きに係る交差点処理計画(別紙南側出入口における交通容量の検討)のとおり、右折出庫に伴う前面道路(市道 6 号線)への影響は「非常に小」となる予測です。

なお、新規オープン時や繁忙時等においては適宜交通誘導員を配置し、前面道路の円滑且つ安全な通行に配慮します。

(2) 開店後の予測交通状況

ア 現在の交通状況

○ 案内経路の時間帯別通過交通量

方向別発生集中交通量の予測は、別紙「大規模小売店舗立地法手続きに係る交差点処理計画」の「2.1 当該計画店舗駐車場概要 2.2 方向別自動車台数の設定」において算出した自動車の来台数を考慮し、退店台数は来店台数と同じ台数が退店すると想定して予測することとしました。

調査年月日	休日:令和 7 年 11 月 22 日(土) 平日:令和 7 年 11 月 21 日(金)
調査場所	交差点A、交差点B
調査の委託先	株式会社エスパシオコンサルタント
調査方法	各流入部の方向別台数を数取器にてカウント
調査結果	別添「大規模小売店舗立地法手続きに係る交差点処理計画」
ピーク時・トータル値の交差点飽和度	別添「大規模小売店舗立地法手続きに係る交差点処理計画」

イ 来店客車両の予測

現況の交通量調査結果を将来一般交通量としました。将来交通量は、将来一般交通量と方向別発生集中交通量を加算した結果とし、また、予測時間帯は当該店舗の営業時間における交差点交通量のピーク時間帯としました。

(単位:台/時)

ウ 開店後の交通量予測

○ 交差点飽和度

< 交差点 A >

	休日		平日	
	現況	開店後	現況	開店後
飽和度	0.444	0.457	0.422	0.434
ピーク時	11 時台		10 時台	

6 荷さばき施設の整備・運営計画に関する配慮事項

(1) 荷さばき施設の整備・運営計画の概要及び基本姿勢

- ・ 荷さばきを行う時間帯は午前 6 時～午後 10 時とし、計画的な商品搬入を行うことにより、周辺への騒音の影響を極力小さくするよう出来る限り効率のよい搬入、運搬を行ってまいります。
- ・ 荷さばき施設は、来客用駐車場と別に十分なスペースを確保いたします。
- ・ 荷さばき作業時には必要に応じて従業員等による誘導を行います。

(2) 荷さばき施設の面積

荷さばき施設No.	面積	駐車スペースの広さ	同時作業の可能な台数		待機スペースの有無・広さ
			4t・10t	1台	
荷さばき施設	36.0 m ²	36.0 m ²	4t・10t	1台	無
合計	36.0 m ²	36.0 m ²	—	—	—

(3) 荷さばき施設配置図

図面3 建物配置図及び1階平面図 参照

(4) 荷さばき施設の運営計画

ア 荷さばき施設において荷さばきを行うことができる時間帯

午前 6 時 00 分～午後 10 時 00 分

イ 荷さばき施設において荷さばきを行う時間帯及び平均荷さばき時間、商品の搬出入を行うための自動車の台数

荷さばき施設			
時間帯	車両の大きさ	平均荷さばき時間	車両数
午前 6 時台	10t	30 分	1 台
午前 7 時台			
午前 8 時台			
午前 9 時台			
午前 10 時台			
午前 11 時台			
午前 12 時台			
午後 1 時台			
午後 2 時台			
午後 3 時台			
午後 4 時台			
午後 5 時台			
午後 6 時台			
午後 7 時台			
午後 8 時台	4t	15 分	1 台
午後 9 時台	4t	15 分	1 台
合計			3 台

ウ 搬出入車両の運搬及び配慮事項

- ・ 営業時間中の駐車場内走行では、来店車両との交錯に注意し、適宜従業員等で誘導を行う等、安全に走行します。
- ・ 入出庫時は、歩行通行者に注意するようドライバーに周知いたします。

8 歩行者の通行の利便の確保等のための計画

(1) 歩行者の通行の利便に対する配慮に係る基本姿勢

- ・ 敷地内に専用出入口、横断帯、通行帯を確保し、円滑な交通及び歩行者の安全の確保に努めます。

(2) 一般に公開している空地の位置

公開空地の有無	無
---------	---

(3) 歩行者通路の位置及び構造

敷地内に十分な歩行スペースを確保します。

夜間照明等の設置の有無	有
-------------	---

※駐車場内の照明の照度は必要最小限とし、視認できる程度の強さとします。敷地内照射とし、周辺の住宅へ照射しないよう照射方向を調整いたします。

9 防災・防犯対策への協力

(1) 防災協定等についての締結の意思の有無

防災協定等についての締結	
② 締結の意思の有無	(有 ・ 無)
②協力できる内容:災害時の駐車場の開放等、城陽市より協力要請があった場合には必要な対応を検討します。	

(2) 防犯対策についての配慮事項

- ・ 営業時間中は従業員による巡回を適宜行うとともに、敷地内に防犯カメラを設置することで補完対策を講じます。
- ・ 深夜における青少年の非行防止への一助として、駐車場利用時間外は駐車場出入口を閉鎖いたします。

10 騒音の発生に対する対策

(1) 騒音対策の概要及び基本姿勢

- ・ 当該施設より発生する騒音が周辺環境に与える影響が最小となるよう、店舗運営において設備機器は必要最小限の運転に努めます。
- ・ 設備機器の定期的なメンテナンス等により、経年劣化による騒音値の増加を防ぐよう努めます。
- ・ 荷さばき施設、廃棄物等保管施設は適切な位置に配置し、作業時間の短縮を図ります。

(2) 遮音壁の位置及び高さ等

項目	具体的な騒音対策の内容	
施設の配置等	騒音源及び予測地点配置図 参照	
遮音壁の設置の有無	無・有	—
遮音効果を持つ壁等の設置の有無	無・有	—
遮音壁等を設置する場合は周辺住民との協議の予定の有無		無・有
緑地帯の設置有無	無・有	—
その他の騒音軽減策	設備機器については、住居から極力離隔をとった配置とし、周辺住居に対し可能な限り影響の少ない配置といたします。	

(3) 荷さばき作業関連の騒音対策

項目	具体的な騒音対策の内容
荷さばき施設の配置等	図面3 建物配置図及び1階平面図 参照
荷さばき施設の騒音対策	適切な位置に配置し、作業時間短縮を図ります。
荷さばき作業の騒音対策	荷さばき作業車両のアイドリング・ストップ、作業人員への騒音防止意識の徹底をいたします。

(4) BGM等の営業宣伝活動等の有無及び内容

BGM等の使用	有・無
---------	-----

(5) 冷却塔、冷暖房設備の室外機又は送風機等の設置及び運営計画

音源名称	型番	カタログ 騒音レベル[dB]	根拠	図面名称	稼働時間	
キュービクル 01	-	45.5	メーカー値	騒音源及び予測地点配置図	00:00	24:00
空調機室外機 01	RAS-GP80RSH3	54.0	メーカー値	騒音源及び予測地点配置図	06:00	22:00
空調機室外機 02	RAS-GP40RSH3	47.0	メーカー値	騒音源及び予測地点配置図	06:00	22:00
空調機室外機 03	RAS-GP40RSH3	47.0	メーカー値	騒音源及び予測地点配置図	06:00	22:00
空調機室外機 04	RAS-GP335RSH1	62.0	メーカー値	騒音源及び予測地点配置図	06:00	22:00
空調機室外機 05	RAS-GP335RSH1	62.0	メーカー値	騒音源及び予測地点配置図	06:00	22:00
空調機室外機 06	RAS-GP335RSH1	62.0	メーカー値	騒音源及び予測地点配置図	06:00	22:00
空調機室外機 07	RAS-GP335RSH1	62.0	メーカー値	騒音源及び予測地点配置図	06:00	22:00
排気口 01	EWG-40CSA2	43.0	メーカー値	騒音源及び予測地点配置図	00:00	24:00
排気口 02	VD-23ZXP13-C	43.5	メーカー値	騒音源及び予測地点配置図	00:00	24:00
排気口 03	VD-23ZB14	42.0	メーカー値	騒音源及び予測地点配置図	06:00	22:00
排気口 04	VD-23ZB14	42.0	メーカー値	騒音源及び予測地点配置図	06:00	22:00
排気口 05	VD-23ZB14	42.0	メーカー値	騒音源及び予測地点配置図	06:00	22:00
排気口 06	VD-23ZB14	42.0	メーカー値	騒音源及び予測地点配置図	06:00	22:00
排気口 07	VD-18ZX14-C	29.5	メーカー値	騒音源及び予測地点配置図	06:00	22:00
排気口 08	EWG-40CSA2	43.0	メーカー値	騒音源及び予測地点配置図	06:00	22:00
排気口 09	VD-20ZX14-C	35.5	メーカー値	騒音源及び予測地点配置図	00:00	24:00
排気口 10	VD-15ZXP14-C	34.5	メーカー値	騒音源及び予測地点配置図	06:00	22:00
排気口 11	VD-15ZXP14-C	34.5	メーカー値	騒音源及び予測地点配置図	06:00	22:00
排気口 12	VD-15ZXP14-C	34.5	メーカー値	騒音源及び予測地点配置図	00:00	24:00
排気口 13	VD-15ZXP14-C	34.5	メーカー値	騒音源及び予測地点配置図	06:00	22:00
排気口 14	EWG-40CSA2	43.0	メーカー値	騒音源及び予測地点配置図	00:00	24:00
排気口 15	EWG-40CSA2	43.0	メーカー値	騒音源及び予測地点配置図	06:00	22:00
排気口 16	VD-25ZX13-C	45.0	メーカー値	騒音源及び予測地点配置図	00:00	24:00
排気口 17	S-250APW	40.0	メーカー値	騒音源及び予測地点配置図	06:00	22:00
排気口 18	VD-20ZXP14-C	41.5	メーカー値	騒音源及び予測地点配置図	06:00	22:00
排気口 19	VD-23ZB14	42.0	メーカー値	騒音源及び予測地点配置図	06:00	22:00

※設備機器騒音値は、メーカーより発行されている機器カタログに示された騒音値が自由空間(無響音室)での測定であるため床面の反射を考慮し、カタログの騒音値に3dBを加算して予測しております。

(6) その他付帯設備及び付帯施設等における騒音対策の概要

○給排気口等(吸い込み口の形状の検討、風速、風量の調整等)

項目	設置数[台]	能力[Kw]	騒音レベル[dB]	根拠	稼働時間	騒音対策	配置	
排気口 01	1	0.1	45.5	メーカー値	00:00	24:00	定期点検	騒音源及び予測地点配置図
排気口 02	1	-	54.0	メーカー値	06:00	22:00	定期点検	騒音源及び予測地点配置図
排気口 03	1	-	47.0	メーカー値	06:00	22:00	定期点検	騒音源及び予測地点配置図
排気口 04	1	-	47.0	メーカー値	06:00	22:00	定期点検	騒音源及び予測地点配置図
排気口 05	1	-	62.0	メーカー値	06:00	22:00	定期点検	騒音源及び予測地点配置図
排気口 06	1	-	62.0	メーカー値	06:00	22:00	定期点検	騒音源及び予測地点配置図
排気口 07	1	-	62.0	メーカー値	06:00	22:00	定期点検	騒音源及び予測地点配置図
排気口 08	1	0.1	62.0	メーカー値	06:00	22:00	定期点検	騒音源及び予測地点配置図
排気口 09	1	-	43.0	メーカー値	00:00	24:00	定期点検	騒音源及び予測地点配置図
排気口 10	1	-	43.5	メーカー値	00:00	24:00	定期点検	騒音源及び予測地点配置図
排気口 11	1	-	42.0	メーカー値	06:00	22:00	定期点検	騒音源及び予測地点配置図
排気口 12	1	-	42.0	メーカー値	06:00	22:00	定期点検	騒音源及び予測地点配置図
排気口 13	1	-	42.0	メーカー値	06:00	22:00	定期点検	騒音源及び予測地点配置図
排気口 14	1	0.1	42.0	メーカー値	06:00	22:00	定期点検	騒音源及び予測地点配置図
排気口 15	1	0.1	29.5	メーカー値	06:00	22:00	定期点検	騒音源及び予測地点配置図
排気口 16	1	-	43.0	メーカー値	06:00	22:00	定期点検	騒音源及び予測地点配置図
排気口 17	1	-	35.5	メーカー値	00:00	24:00	定期点検	騒音源及び予測地点配置図
排気口 18	1	-	34.5	メーカー値	06:00	22:00	定期点検	騒音源及び予測地点配置図
排気口 19	1	-	34.5	メーカー値	06:00	22:00	定期点検	騒音源及び予測地点配置図

※設備機器騒音値は、メーカーより発行されている機器カタログに示された騒音値が自由空間(無響音室)での測定であるため床面の反射を考慮し、カタログの騒音値に3dBを加算して予測しております。

※一年に一度定期点検を実施します。

○駐車場の施設構造と騒音対策の概要

駐車場構造	収容台数	利用時間帯	施設面の騒音対策	運用面の騒音対策
平面自走式	41台	午前6時00分～ 午後10時00分	スムーズな走行と駐車ができる配置としています。	不必要なアイドリング、クラクションを使用しないよう、看板を設置します。

○廃棄物収集作業等

廃棄物回収場所の構造	回収時間帯	施設面の騒音対策	運用面での騒音対策
建物内	午前6時00分～ 午後10時00分	屋内保管とします。	速やかに作業ができるよう動線を考慮した廃棄物保管施設の位置とします。

(7) 等価騒音レベルの予測

<予測結果>

予測地点	高さ	用途地域	類型	等価騒音レベル (昼間)	環境基準	等価騒音レベル (夜間)	環境基準
A地点	1.2m	準工業地域	C類型	51.7dB	60dB	26.9dB	50dB
B地点	1.2m	準工業地域	C類型	42.6dB	60dB	18.2dB	50dB
C地点	1.2m	準工業地域	C類型	52.1dB	60dB	26.2dB	50dB
D地点	1.2m	準工業地域	C類型	35.9dB	60dB	-3.2dB	50dB
E地点	1.2m	準工業地域	C類型	35.5dB	60dB	-4.7dB	50dB

(8) 夜間における騒音レベル最大値の予測

<予測結果>

予測地点	高さ	用途地域	区域	最大値騒音レベル	規制基準
P1地点	1.2m	準工業地域	第三種区域	39.1dB	45dB
P2地点	1.2m	準工業地域	第三種区域	36.6dB	50dB

(9) 深夜・早朝における騒音対策

- ・荷さばきは深夜の時間帯を避けて午前6時～午後10時までの間に行います。

(10) その他騒音問題への対応策について

- ・営業時間終了後は速やかに空調、換気等の設備の稼働を停止します。

11 廃棄物等の保管施設の配置及び運営計画

(1) 廃棄物保管施設の配置及び運営計画の概要並びに廃棄物減量化及びリサイクル等への対応策の実施に係る基本姿勢

- ・ 廃棄物保管施設の容量は十分に確保しており、分別の徹底及び適切に保管してまいります。また、廃棄物の減量化及び再資源化に努めてまいります。
- ・ 生ごみに関しては周囲に悪臭拡散がないよう、密閉保管致します。

(2) 廃棄物等の保管施設容量

廃棄物保管施設	リサイクル品保管施設	合計
11.25 m ³	0 m ³	11.25 m ³

※リサイクル品の保管場所は、廃棄物の保管場所と共用いたします。

(3) 廃棄物等の保管施設の計画

○廃棄物保管施設

廃棄物等保管施設No.	容量	面積	給排水設備等の有無	冷蔵設備等の有無	附属設備の概要	施設配置	設置する階
廃棄物保管施設	11.25 m ³	7.50 m ²	無	無	—	建物北側(図面3 建物配置図及び1階平面図参照)	1階
合計	11.25 m ³	7.50 m ²	—	—	—	—	—

○リサイクル品(再利用対象物)保管施設

- ・廃棄物保管施設と共用いたします。

(4) 廃棄物保管施設配置図

図面3 建物配置図及び1階平面図

(5) 廃棄物等の保管施設の容量を算出するための排出量等の予測結果及び算出根拠

① 廃棄物等の排出量の予測

ア 指針による予測

廃棄物種別	S:店舗面積		A:1日当たり 廃棄物排出量 指針原単位×S	B: 平均保 管日数	C: 見かけ比 重(t/m ³)	排出 予測量 A×B÷C
紙製廃棄物等 (再資源可能なものに限る)	6000 m ² 以下	2.400 千m ²	0.499 t	1.0 日	0.10	4.99 m ³
	6000 m ² 超					
			計 0.499t			
金属製廃棄物 (アルミ製・スチール製の 容器等)	6000 m ² 以下	2.400 千m ²	0.017t	1.0 日	0.10	0.17 m ³
	6000 m ² 超					
			計 0.017t			
ガラス製廃棄物 (ガラス製の容器)	6000 m ² 以下	2.400 千m ²	0.014t	1.0 日	0.10	0.14 m ³
	6000 m ² 超					
			計 0.014t			
プラスチック製廃棄物 (食料容器、食料品トレイ等)	6000 m ² 以下	2.400 千m ²	0.048t	1.0 日	0.01	4.80 m ³
	6000 m ² 超					
			計 0.048t			
生ごみ等 (食品廃棄物等)	6000 m ² 以下	2.400 千m ²	0.406t	1.0 日	0.55	0.74 m ³
	6000 m ² 超					
			計 0.406t			
その他の 可燃性廃棄物等	6000 m ² 以下	2.400 千m ²	0.130t	1.0 日	0.38	0.34 m ³
	6000 m ² 超					
			計 0.130t			
合計						11.18 m ³

(6) 廃棄物等の処理・運搬計画

① 廃棄物等の運搬・処理方法

分別する廃棄物の種類	敷地外処理	敷地内処理	その他
紙製廃棄物等	○	—	—
金属製廃棄物等	○	—	—
ガラス製廃棄物等	○	—	—
プラスチック製廃棄物等	○	—	—
生ごみ等	○	—	—
その他の可燃性廃棄物等	○	—	—

<廃棄物の運搬方法>

項目	紙製廃棄物等、 プラスチック製廃棄物等	金属製廃棄物等、 ガラス製廃棄物等	生ごみ等、 その他の可燃性廃棄物等
運搬方法	委託(許可業者)	委託(許可業者)	委託(許可業者)
運搬業者	未定	未定	未定
運搬の頻度	週 7 回	週 7 回	週 7 回
運搬車両の運行予 定経路	図面3 建物配置図及び1階平面図 参照		

(7) 廃棄物減量化及びリサイクル等に関する配慮事項

廃棄物の種類	発生予測量 t/年(A+B)	ごみ処分量 t/年(A)	資源化量 t/年(B)
紙製廃棄物等	182.21	0.00	182.21
金属製廃棄物等	6.13	0.00	6.13
ガラス製廃棄物等	5.26	0.00	5.26
プラスチック製廃棄物等	17.52	0.00	17.52
生ごみ等	148.04	148.04	0.00
その他の可燃性廃棄物等	47.30	47.30	0.00
合計	406.46	195.34	211.12

12 街並みづくり等への配慮に関する事項

(1) 街並みづくり等への配慮に係る基本姿勢

- ・周辺環境に適応した建物景観としております。
- ・城陽市開発指導要綱に基づく計画とします。

(2) 当該建築物及び広告物の形態、意匠、色彩等外観についての図面

- ・建物は最大限シンプルな形状とし、清涼感と清潔感のあるデザインとしております。
- ・看板及び広告塔は必要最小限の大きさ及び設置箇所に留めております。

(3) 屋外照明・広告塔照明の配置及び点灯計画、光害対策

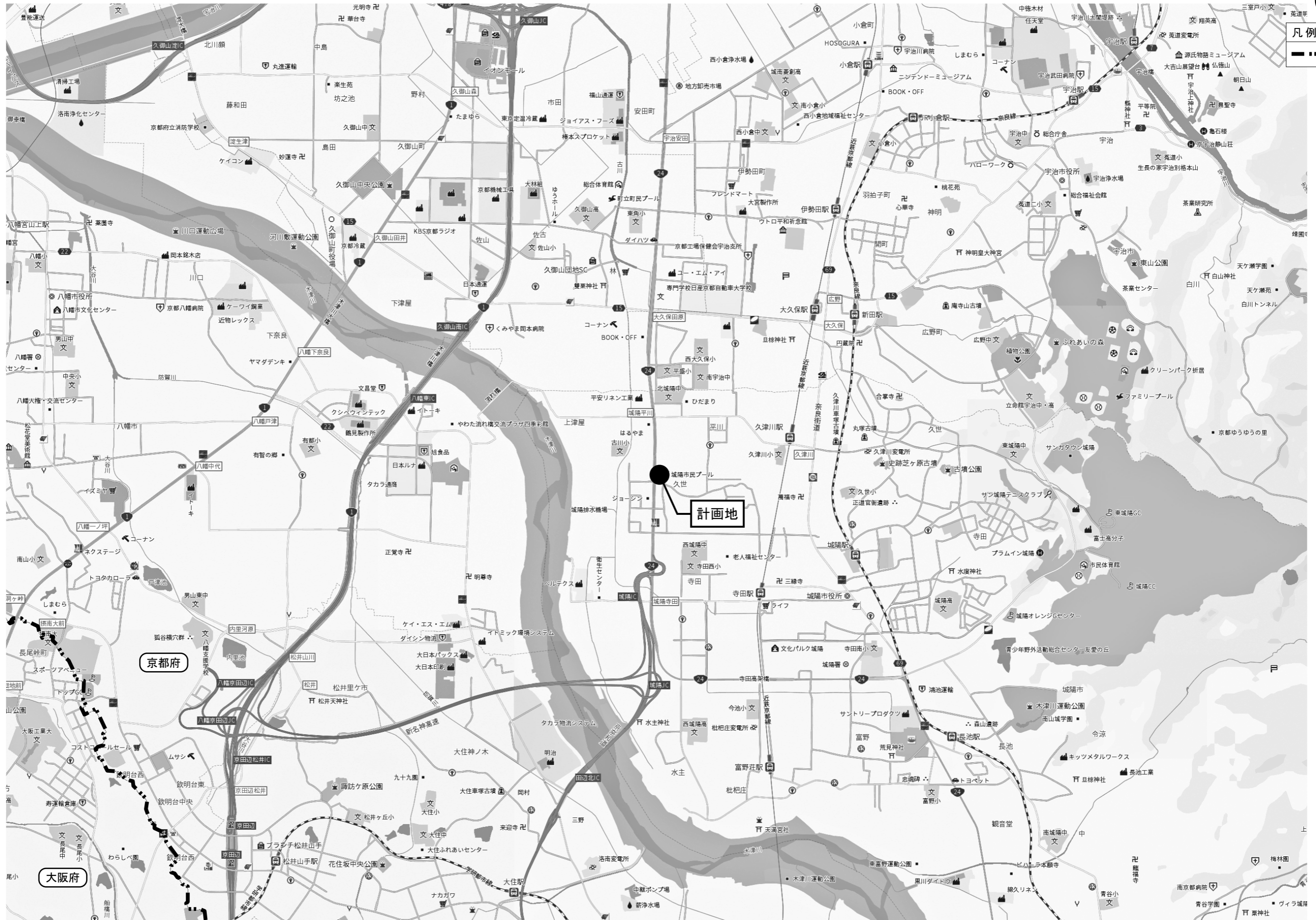
	屋外照明	広告塔照明
照明灯の配置	駐車場内	広告塔
照明灯の方向	駐車場を照射	広告塔を照射
照明の強さ	視認できる程度	視認できる程度
点灯時間	日没から閉店時刻プラス 30 分	日没から閉店時刻プラス 30 分
光害対策	照射角度を調整	照射角度を調整

13 その他周辺地域の生活環境への配慮及び大型店の自主的対応策に係る特記事項

- ・敷地内は段差のない円滑な路面構造とし、バリアフリーに対応した計画とします。
- ・身障者の方にもご利用いただけるよう、専用駐車区画を設けております。
- ・雇用に関しては、地元からの採用を予定しております。



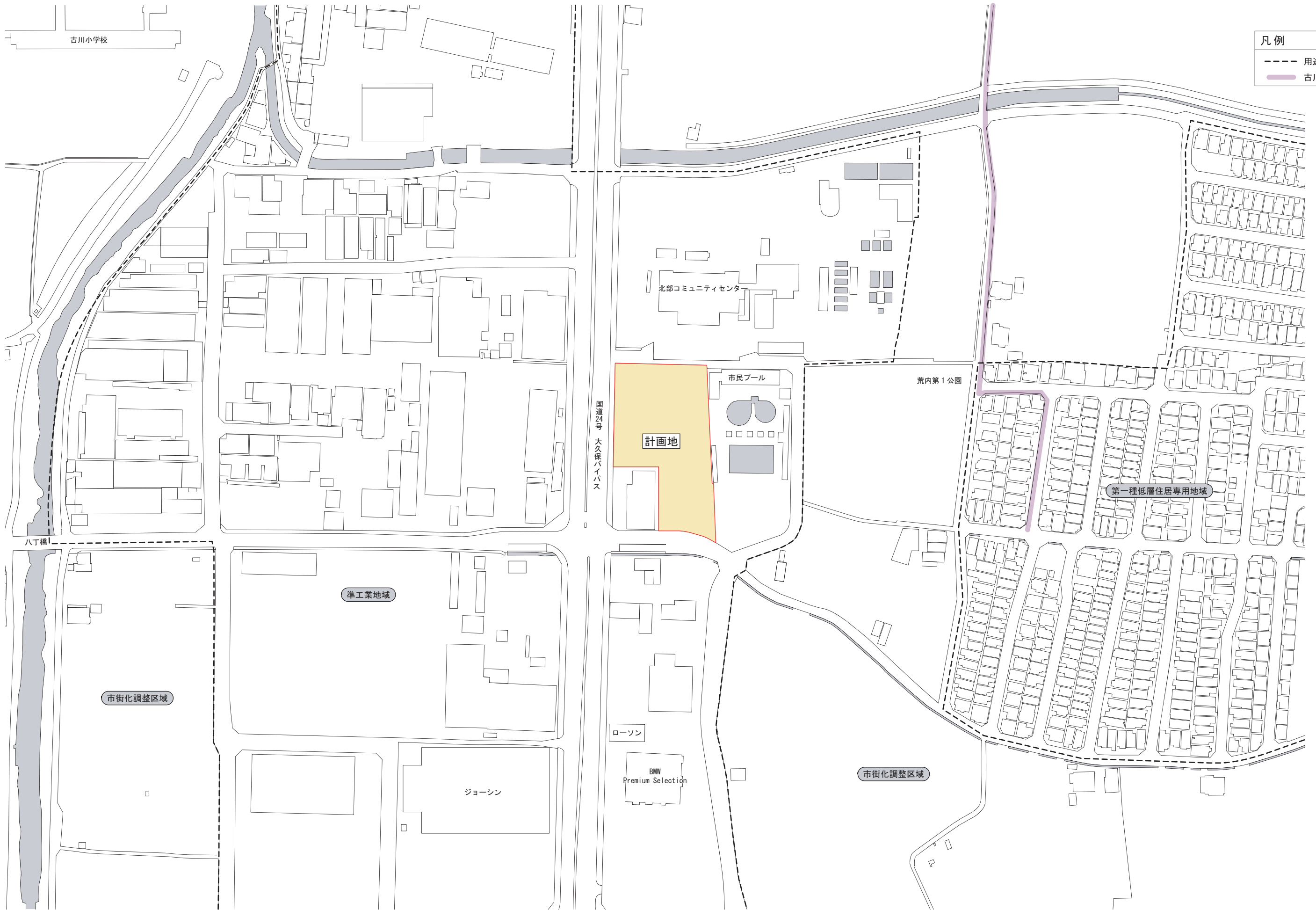
凡例





凡例

- 用途地域境界
- 古川小学校



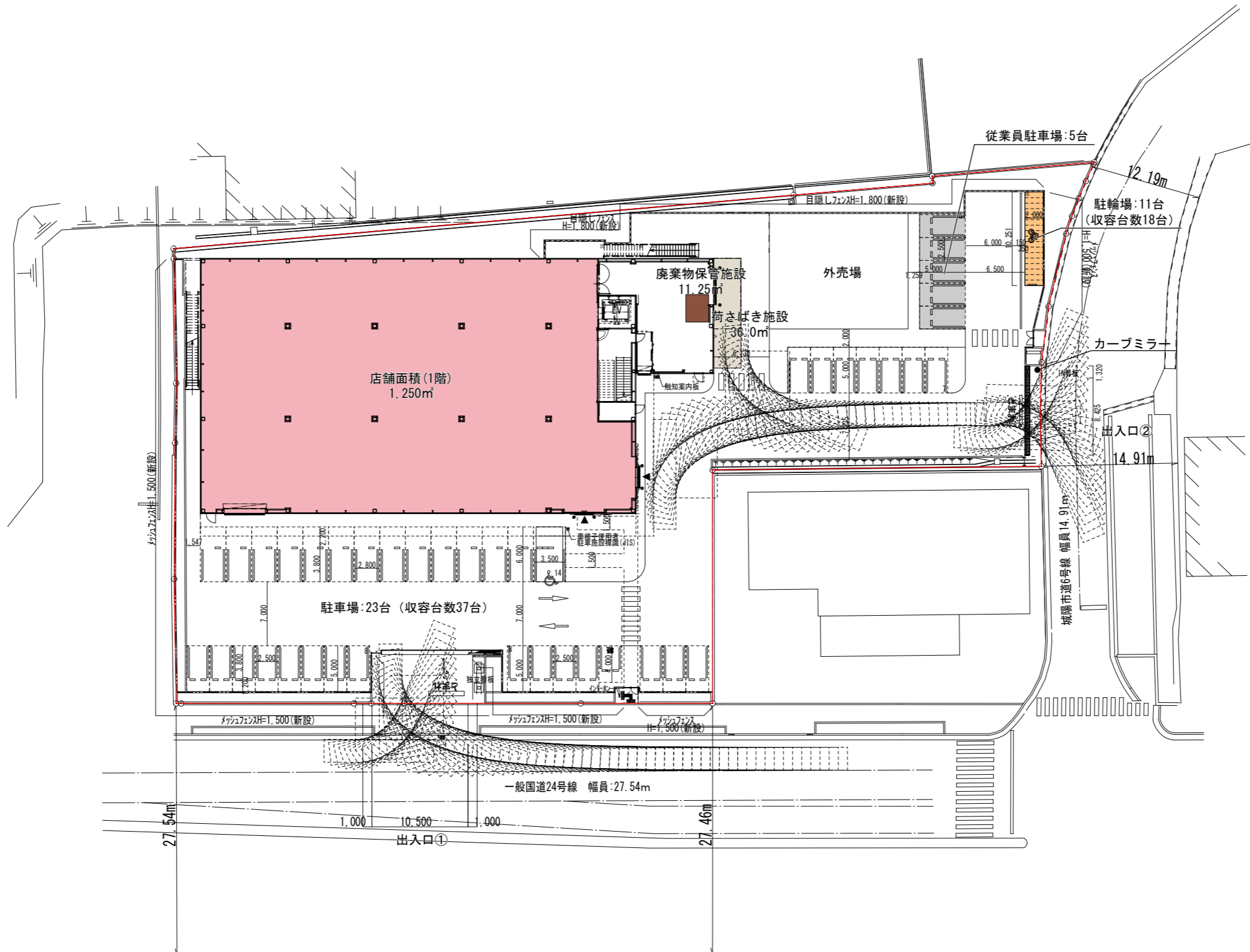
図面3 建物配置図及び1階平面図

SCALE=1:500



凡例

- 物販店舗
1階: 1,250㎡
2階: 1,150㎡
計2,400㎡
- 荷さばき施設
3.0m × 12.0m = 36.0㎡
- 廃棄物保管施設
2.5m × 3.0m × 1.5m = 11.25㎡
- 従業員駐車場 5台
- 駐輪場 11台 (18台)
- 敷地境界線



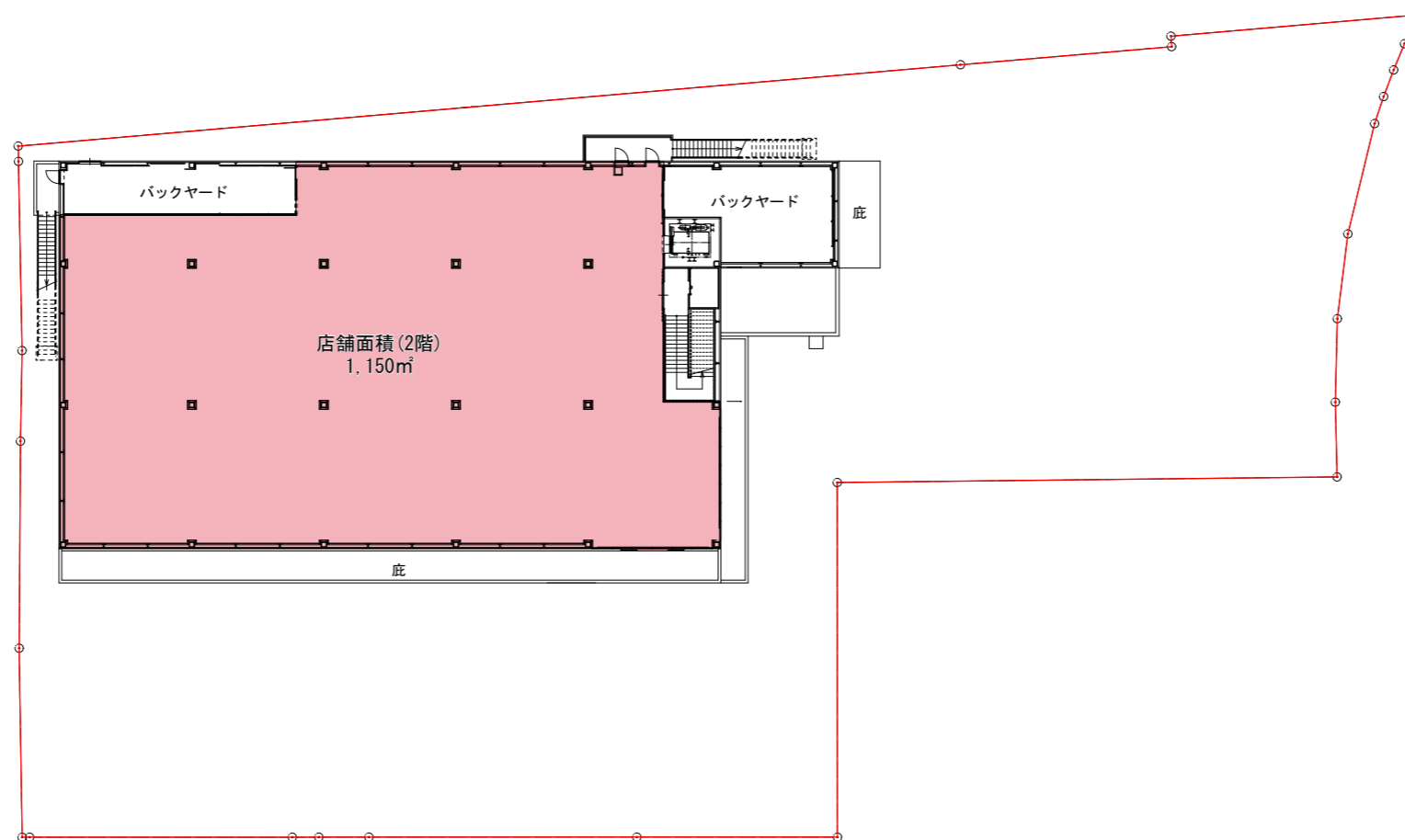
図面 4 2階平面図

SCALE=1:500

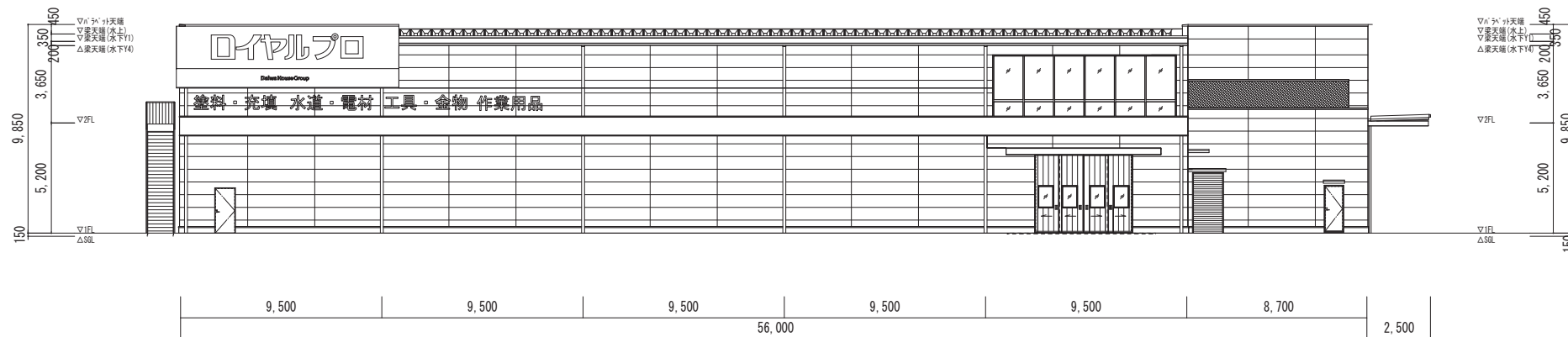


凡例

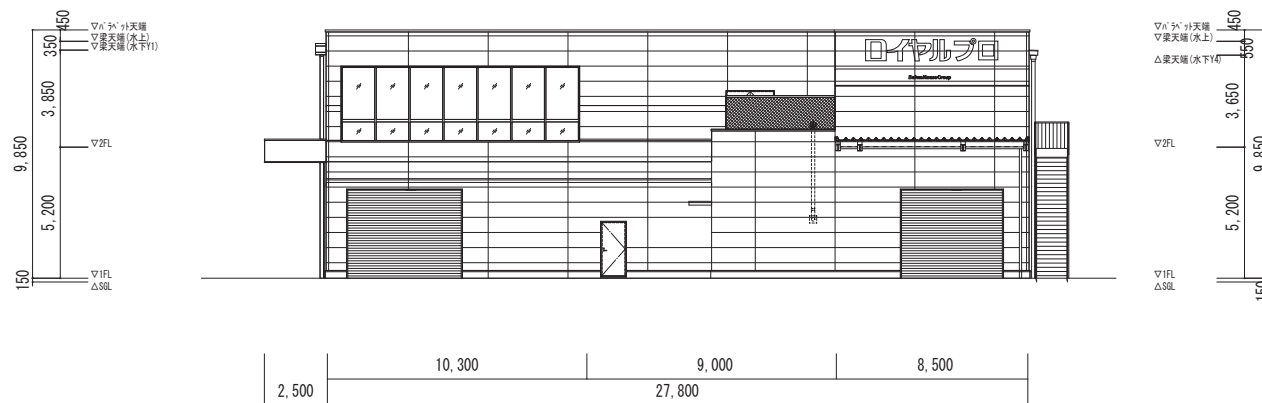
- 物販店舗
1階: 1,250㎡
2階: 1,150㎡
計2,400㎡
- 敷地境界線



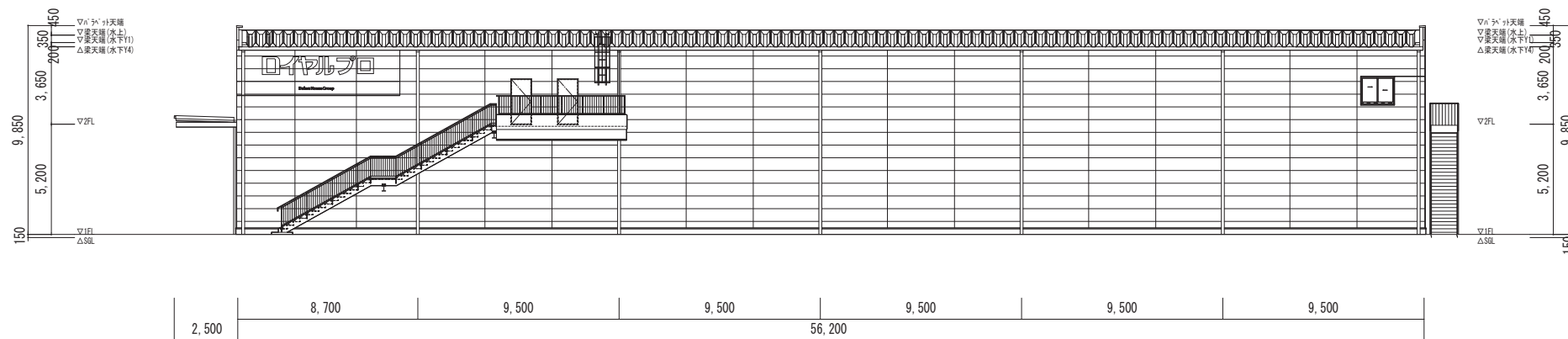
西側立面図



南側立面図



東側立面図



北側立面図

